

令和3年度事業計画

令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止のため政府からの緊急事態宣言やイベント等の自粛、テレワークの推進等の要請を踏まえつつ、当協会の定款に定める目的及び事業を継続する必要がある。

会員各社の経営状況は引き続き厳しい状態が続いており、その負担軽減のため年会費を減免することとし、縮小予算による事業計画(本案)に基づいて活動することとする。

また、会員各社に対する支援として、以下の対応に注力する。

- ・関係諸官庁への協会としての要望書の提出
- ・関係諸官庁より、関連する最新情報の取得と周知
- ・マスク・消毒液等感染防止用品の配布など

(1) 定例会議

- | | |
|---------------|---------------------|
| ① 定時社員総会 | 年1回 |
| ② 理事会 | 年2回以上 |
| ③ 全国総務委員会 | 年2回(リモート開催または、書面開催) |
| ④ 全国総務委員会合同部会 | 年9回(リモート開催) |

(2) 推進事項

- ① 航空機燃料給油施設及び管理の改善並びに燃料給油サービス向上のため、技術改善に関する調査・研究を行う。
また、会員相互の連携を図り給油事業に関する内外の資料・情報の収集と周知普及の促進を図る。
- ② 関係諸官公庁との連絡調整
- ③ 航空関係事業者及び航空関係諸団体との連絡調整
- ④ 出版物の刊行
 - ・全油協会報の刊行 (年1回)
 - ・事務局 NEWS の刊行 (毎月)
 - ・会員名簿：CD版 (年1回)

(3) 重点項目

- ① 航空機給油施設管理の在り方及び給油作業の技術並びに能率向上を図るための安全確保に関する調査・研究を実施する。
具体的には、安全確保の取組として前年度に引き続き「航空燃料施設及び航空機給油に係わる安全情報(ヒヤリハット)交換システム」に積極的に取り組む。

② 研修会の実施

新型コロナウイルス感染症の状況を見極め、開催に問題なければ、研修会を実施する。(高知空港を予定)

③ 講習会の実施

実務者向け講習会および、経営層向け講習会については、通常の実施を見合わせ、リモートによる実施を検討する。

(4) その他本協会の目的に添った事業

① 表彰制度について

継続して実施する。

ただし、食事会や表彰式の実施については、コロナの状況次第とする。

② 給油事業者の現状調査について

継続して実施する。

ただし、内容はコロナ禍の問題点を中心に実施する。

③ 相談サービスの提供について

継続して実施する。

令和3年度収支予算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	6,063,000	7,116,000	-1,053,000	
正会員	4,863,000	6,036,000	-1,173,000	
賛助会員	1,200,000	1,080,000	120,000	
入会金	0	0	0	
②雑収入	180,500	659	179,841	
広告収入	180,000	0	180,000	
受取利息	500	659	-159	
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計(A)	6,243,500	7,116,659	-873,159	
2. 事業活動支出				
給料手当	3,928,000	4,280,000	-352,000	
福利厚生費	30,000	30,000	0	
旅費交通費	1,626,000	1,956,000	-330,000	
調査研究費	0	0	0	
海外視察費	0	0	0	
会議費	550,000	390,000	160,000	
研修会費	740,000	560,000	180,000	
講習会費	0	0	0	
通信費	560,000	560,000	0	
消耗品費	324,000	480,000	-156,000	
印刷製本費	300,000	700,000	-400,000	
新聞図書費	120,000	200,000	-80,000	
光熱水料	420,000	420,000	0	
貸貸料	800,000	800,000	0	
什器備品費	0	20,000	-20,000	
租税公課	70,000	70,000	0	
負担金	55,000	55,000	0	
雑費	641,000	960,000	-319,000	
事業活動支出計(B)	10,164,000	11,481,000	-1,317,000	
事業活動収支差額(C=A-B)	-3,920,500	-4,364,341	443,841	
II 投資活動収支の部			0	
1. 投資活動収入	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	
海外視察積立金	0	0	0	
投資活動収支差額(D)	0	0	0	
III. 財務活動収支の部			0	
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額(E)	0	0	0	
iv 予備費(F)	500,000	500,000	0	
当期収支差額(G=C+D+E-F)	-4,420,500	-4,864,341	443,841	
前期繰越収支差額(H)	9,000,000	9,835,179	-835,179	
次期繰越収支差額(I=G+H)	4,579,500	4,970,838	-391,338	